# KURIKULUM SEKOLAH MENENGAH KEJURUAN

専門高校カリキュラム

学習指導要領 選択外国語(日本語) 観光部門 観光サービス業務専攻 1999 年

# DEPARTEMEN PENDIDIKAN NASIONAL

国家教育省

日本語版発行 : 国際交流基金日本語国際センター

翻訳 : 国際交流基金ジャカルタ日本語センター

## はじめに

いま海外の日本語教育は、初中等教育において拡大しつつあります。高等教育とは異なり、年少者に対する日本語および日本に関する基礎教育を担う初中等教育においては、とりわけ、統一性や一貫性のあるシラバスやガイドラインの整備が重要となるのです。すでに本格化している国々においても、さらに充実を図るために、常にシラバスやガイドラインの最新化が行われています。その動向や成果は、これから本格的に取り組もうとする国々にとっては、きわめて重要な参考資料となるのです。国際交流基金のみならず、海外の日本語教育に携る関係者にとっても、それぞれの国や地域での教育指針を知り、的確に対応するうえで貴重な情報となっています。日本語国際センターでは、それら原本を附属図書館に収蔵して関係者に提供してまいりましたが、和訳がなかったため、原語を解する方々のみの利用に限られていました。また、ホームページ上の「国別情報」でも詳細に紹介することができなかったのです。

その不都合を解消することによって関係者間の相互交流を図り、より一層日本語教育を拡充するための一助として、このたび 7 カ国 (韓国、中国、インドネシア、ニュージーランド、米国\*、英国、ドイツ)から 9 点のシラバス・ガイドラインを選び翻訳刊行 (分冊)することといたしました。同時にホームページ上でも公開いたしますので、皆様はお手元で世界の日本語教育のさまざまな取組みの背景や展開を見ることができるのです。ひとくちに日本語教育といいましても、実に多様な目的や目標、方法や手段、そして課題があることがお分かりいただけるものと思います。むろん、今回の対象がすべてではなく、引き続き多様な取組みをご紹介してまいりたいと計画しております。

今回の翻訳刊行は、それぞれの原著作者・機関(別記)のご理解とご協力なしには実現いたしませんでした。日本語教育に携る者同士の共感が実を結んだものと思います。ここに、謹んで謝意を表します。

2002年(平成14年)3月

国際交流基金日本語国際センター 所長 加藤 秀俊

\*米国分は、ホームページ上での公開のみ。

## 日本語翻訳版の刊行にあたって

本書は"Kurikulum Sekolah Menengah Kejuruan Saplemen Garis Garis Besar Program Pendidikan dan Pelatihan Bahasa Asing Pilihan (Bahasa Jepang)"(専門高校カリキュラム 学習指導要領 選択外国語(日本語))を日本語に訳したものです。

この学習指導要領は、専門高校 99 年学習指導要領と呼ばれるもので、1999 年に発行され、翌 2000 年より施行されています。専門高校観光部門観光サービス業務専攻クラスを対象にしたものです。

#### 専門高校のカリキュラムについて

インドネシアで日本語教育を行っている後期中等教育機関は、普通高校、専門高校、宗教高校に大別されますが、日本語の学習指導要領には、普通高校用と専門高校用の2種類があります。

高校の教育内容はカリキュラムによって規定されており、現行のカリキュラムは 1999 年のものです。外国語教育についてみると、専門高校においては、1984 年のカリキュラム改訂で第 2 外国語(外国語の種類に規定なし)が選択科目となりました。その後、1994 年のカリキュラム改訂で、第 2 外国語(日本語、フランス語、ドイツ語、アラビア語)は観光業務学科旅行業務専攻の必修選択科目となりました。1999 年のカリキュラム改訂で、観光業務学科旅行業務専攻の必修選択科目となりました。1999 年のカリキュラム改訂で、観光業務学科旅行業務専攻は観光部門観光サービス業務専攻に改編され、現在に到っています。

なお、専門高校全体のカリキュラム改訂と、日本語の学習指導要領の発行時期、及びその施行時期にはずれがあり、詳細は以下のとおりです。

- 1984年 専門高校カリキュラム改訂 (第2外国語 1が選択科目となる)
- 1993年 日本語科学習指導要領(94年カリキュラム)発行
- 1994 年 専門高校カリキュラム改訂 (第2外国語が観光業務学科旅行業務専攻の必修選択科目となる)
- 1995年 日本語科学習指導要領(94年カリキュラム)施行
- 1999年 専門高校カリキュラム改訂

日本語科学習指導要領 (99年カリキュラム)発行

- 2000年 日本語科学習指導要領(99年カリキュラム)施行
- \* 専門高校のカリキュラム改訂は必要に応じて行われている。改訂年は、1964 年、1976 年、1984 年、1994 年、1999 年。

## 99 年日本語学習指導要領の特徴

シラバス(学習項目)は旅行業務に関する口頭コミュニケーションの場面と機能を中心に作成されており、簡単な例文とモデル会話が提示されています。授業では、「話す・聞く」を中心にすることが求められており、文字については、仮名は読むことにとどまり、書くことは求められていません。また、漢字は学習しないことになっています(次頁の表参照)。

<sup>1</sup> 第2外国語の科目名はとくに指定なし

1994年学習指導要領と1999年学習指導要領の比較(1コマ=45分)

		1994年(95年施行)	1999 年 ( 2000 年施行 )
学習年次		2年生、3年生	2年生、3年生
総学習時間		256 コマ	184 コマ
シラバス		文型・文法シラバス	場面・話題・機能シラバス
4技能の扱い		総合	会話中心
	平仮名 片仮名 漢字	読み書き 読み書き 200 字	読みのみ 読みのみ なし
学習語彙数		2500	規定なし

ジャカルタ日本文化センター『インドネシアの専門高校 (SMK)における日本語教育実態調査報告書』より

国際交流基金ジャカルタ日本語センター

# 選択外国語教授プログラム(学習項目)

# 日本語

学習時間:184 時間(コマ)

	:间:184 時间(コ <i>マ)</i>   	学習目標		
No.	テーマ	知識	言語技能	
L	日本語での接客			
L1	あいさつする 自己紹介や会社の紹介をす る	<ul><li>○ 日本の習慣に沿ったあいさつ と紹介のしかた</li></ul>	<ul><li>○ 適切な態度であいさつや自己 紹介・会社の紹介をすること ができる</li></ul>	
		○ あいさつや紹介における日本 人の習慣の理解	○ あいさつの仕方や敬意の示し 方、名刺の渡し方について理 解することができる	
		○ 日本人の名前についての理解	○ 日本人の名前を区別し呼ぶことができる ・姓と名の区別 ・日本人の呼び方	
		○ 謝罪・詫び・ことわりの表現	○ 謝罪·詫び·ことわりを述べる ことができる	
L2	値段、電話番号、部屋番号、 年月日、時間、曜日につい て知らせる	○ 1~100万までの数字の数え 方	○ 1~100万までの数字を数えることができるまた、値段や部屋番号を言うことができる	
		○ 電話番号の言い方と番号の メモ	○ 電話番号を言ったり、メモし たりすることができる	
		〇 年月日の言い方	〇 年月日を言うことができる	
		○ 時間(~時~分)の言い方	○ 時間(~時~分)を言うこと ができる	
		〇 曜日の言い方	○ 曜日を言うことができる	
L3	電話で応対する	○ 電話での相手の名前の確認	○ 電話で相手を確認することが できる	
		○ 電話での応答	○ 電話で応答することができる	
		○ 電話での会話の終了	○ 電話での会話を終わらせるこ とができる	

N.	テーマ	学習目標		
No.	7-4	知識	言語技能	
L4	観光地の事情、簡単なデータ、場所、方角、距離および観光業務について知らせ	<ul><li>○ 観光についての情報やデータの理解 (宿泊施設、交通、観光地</li></ul>	○ 観光用語について理解することができる	
	3	気候、天気)	○ 観光地の名称を言うことがで きる	
			○ 気候と天気の用語を理解する ことができる	
		○ いろいろな観光業務について の理解	○ いろいろな観光業務について 理解することができる	
		○ ある観光地の場所や方角の 理解	○ ある観光地の場所や方角について聞いたり答えたりすることができる	
		〇 日本語での単位の言い方	○ 総数(客の人数、滞在日数) について聞いたり答えたりす ることができる	
		○ 簡単な日本語を使って観光地 の情報の提供	○ 簡単な日本語を使って観光地 について話をすることができ る	
L5	ツアーの情報を提供し、勧 める	○ ツアーの紹介・勧め	○ ツアーについて聞いたり答え たりすることができる	

NI.	テーマ	学習目標		
No.	F-4	知識	言語技能	
M	観光客の求めに応じて日本 語で応対する			
M1	日本語の文字を知る	○ ひらがなの知識	○ ひらがなで書かれた言葉や用 語を読むことができる	
		○ かたかなの知識	<ul><li>○ かたかなで書かれた言葉や用語を読むことができる</li></ul>	
M2	日本語で観光客用の旅行日 程やルートを作成する	○ 旅行ルートと日程の作成	○ 旅行用語を理解することがで きる	
			○ 旅行ルートと日程を理解する ことができる	
M3	ガイドに必要とされる観光 地の情報をまとめる	○ 観光地や観光の催しについて の用語の理解	○ 観光地と観光の催しについて の用語を理解することができ る	
		○ ガイドに必要な観光地の情報 のまとめ	○ 観光の目的地や観光地につい ての情報を提供することがで きる	
		○ ガイドに必要な観光の催しの 情報のまとめ	○ 観光の催しについての情報を 提供することができる ・オンデル・オンデル ・ケチャック・ダンス ・カラパン・サピ	
		○ ガイドの始めと終わりのあい さつ	<ul><li>○ ガイドの始めと終わりのあい さつを述べることができる</li></ul>	

# 1999 年専門高校カリキュラム

### - 例文・語彙リスト -

#### L.1

1. 適切な態度であいさつや自己紹介・会社の紹介をすることができる

(例) ナディア:はじめまして。

たなか : はじめまして。

ナディア:パラミタりょこうしゃの ナディアです。

たなか : こちらこそ、どうぞよろしく。

- 2. 謝罪・詫び・ことわりを述べることができる
  - (例) ・すみません、...
    - ・しつれいします。
    - ・どうも すみません。
    - ・しつれいしました。
    - ・おまたせしました。

#### L.2

- 1. 1~100 万までの数字を数えることができる また、値段や部屋番号を言うことができる
  - (例) (a) いち、に、さん、し、ご、ろく、なな、はち、きゅう、じゅうじゅうさん、じゅうきゅう、にじゅう、... せん、せんきゅうひゃく、にせん、... いちまん、ごまん、...、ひゃくまん
    - (b) A: この かばんは いくらですか。 B: 150,000 ルピアです。
    - (c) きゃく:308(さん ぜろ はち)おねがいします。 フロント:はい。
- 2. 電話番号を言ったり、メモしたりすることができる
  - (例) A:パノラマりょうこうしゃの でんわばんごうは なんばんですか。B:021の 865の 0377です。
- 3. 年月日を言うことができる
  - (例) A: Nつ インドネシアへ きましたか。 B: ろくがつ とおかに きました。
- 4. 時間(~時~分)を言うことができる
  - (例) A: しゅっぱつは なんじですか。

B: はちじはんです。

- 5. 曜日を言うことができる
  - (例) · A: やすみは なんようびですか。

B: げつようびです。

・まいしゅう すいようびに ケチャック・ダンスが あります。

### L.3

- 1. 電話で相手を確認することができる
  - (例) A:もしもし、たなかさんの おたくですか。

B:はい、そうです。

- 2. 電話で応答することができる
  - (例) (a) A: はい、たなかでございます。

B:トノと もうします。いちろうさんを おねがいします。

A:はい、しょうしょう おまちください。

- (b) A: はい、たなかでございます。
  - B:トノと もうします。いちろうさんを おねがいします。
  - A: いちろうは いませんが、...。
  - B: そうですか。じゃあ、また でんわします。しつれいします。

A: しつれいします。

- 3. 電話での会話を終わらせることができる
  - (例)・しつれいします。

#### L.4

- 1. 観光用語について理解することができる
  - (例) ・ホテル、レストラン、ロビー
    - ・ひこうき、きしゃ、バス、ふね、タクシー、くるま
    - ・りょこうしゃ
    - ・かんこう、しないかんこう、いっぱくりょこう
    - ・よやく
- 2. 観光地の名称を言うことができる
- 2.1 観光地の名称
  - (例)・ボゴールしょくぶつえん
    - ・ラグナンどうぶつえん
- 2.2 観光地の情報
  - (例) A: ジャカルタには どんな かんこうちが ありますか。

B: モナスや ラグナンどうぶつえんなどが あります。

- 3. 気候と天気の用語を理解することができる
- 3.1 気候と天気の用語の理解
  - (例) ・あめ、かんき、うき
    - ・あつい、すずしい、さむい、あたたかい
- 3.2 気候と天気の情報
  - (例) ・インドネシアには うきと かんきが あります。
    - ・いまは うきです。まいにち あめが ふります。
    - ・スラバヤは あついです。
    - ・バンドンは すずしいです。
    - ・ブロモさんは さむいです。
- 4. いろいろな観光業務について理解することができる
  - (例) (a) ·ガイド
    - ・うんてんしゅ
    - ・てんいん
    - (b) わたしは ナディアです。ガイドです。 うんてんしゅの トノです。
- 5. ある観光地の場所や方角について聞いたり答えたりすることができる
  - (例) A:きっぷの うりばは どこに ありますか。

B: あそこに あります。

- 6. 総数(客の人数、滞在日数)について聞いたり答えたりすることができる
  - (例) (a) A: いらっしゃいませ、なんめいさまですか。

B:ふたりです。

A:はい、かしこまりました。

(b) A: なんぱくですか。

B: いっぱくです。

A:はい、かしこまりました。

## L.5

簡単な日本語を使って観光地について話をすることができる

- (例)・バリは うみが きれいです。ダイビングや つりが できます。
  - ・イルカを みる ことが できます。
- 2. ツアーについて聞いたり答えたりすることができる
  - (例) (a) A: バリの ツアーは ありますか。

B:はい、あります。2はくの ツアーと 3ぱくの ツアーが あります。

(b) A: キンタマーニへ いきますか。

B:3 ぱくの ツアーは キンタマーニへ いきます。

A:ああ、そうですか。

#### M.2

- 1. 旅行用語を理解することができる
  - (例) ・ちょうしょく(あさごはん) ちゅうしょく(ひるごはん) ゆうしょく(ばんごはん) ・けんがく、かいもの
- 2. 旅行のルートと日程を理解することができる
  - (例) (a) 09:00 プレジデントホテル しゅっぱつ 10:00 ボゴールしょくぶつえん とうちゃく
    - (b) ガイド: しゅっぱつは 9 じで いいですか。 きゃく: はい。
    - (c) すみません、8 じに ロビーに あつまって ください。

### **M.3**

- 1. 観光地や観光の催しについての用語を理解することができる
  - (例) ・どうぶつえん、びじゅつかん、はくぶつかん、しょくぶつえん
    - ・ゴルフじょう、テニスコート
    - ・くうこう
- 2. 観光の目的地や観光地についての情報を提供することができる
  (例) ボゴールは ジャカルタから くるまで 1 じかん かかります。
- 3. 観光の催しについての情報を提供することができる (例)・ケチャック・ダンスは バリの おどりです。おおぜいで おどります。
- 4. ガイドの始めと終わりのあいさつを述べることができる
  - (例) ・では、ごあんないします。
    - ・では、しゅっぱつします。
    - ・バスに のって ください。
    - ・わすれものは ありませんか。
    - ・ここで おわかれします。
    - ・どうも ありがとうございました。
    - ・どうぞ おげんきで。